

ATIS 総会・第 381 回例会報告

2016 年 7 月 20 日、エポック中原にて、ATIS 定時総会と例会が行われました。

まず総会では、前年度平成 27 年度の活動報告と監査報告が行われました。続いて、平成 28 年度の活動方針、対応体制について議案の検討が行われ、承認されました。最後に富士重工株式会社の子会社である富士テクノサービス（株）の正会員としての新規加入が審議され、承認された。



引き続き、第 381 回例会では、代表幹事報告に引き続き、新年度にあたり総務幹事からの会員への連絡事項の説明がありました。続いて、三名の方に功労者表彰が、三名の方に感謝表彰が夫々贈呈されました。

シンポジウムでは（株）アイピックス社より同社の知財活動および人材育成の取り組みについてプレゼンがありました。

まず、親会社であるデンソーの会社概要とその知財活動の紹介がありました。その中で、知財部が効率的に国内外の知財業務を遂行するため、特定技術テーマに注力した、戦略的なデンソーの知財活動紹介がありました。次にそのような親会社の知財戦略を支援するアイピックスの取り組みとして、サービス品質の向上、戦略的知財活動の支援、それらを支える人材の育成についての取組みについて紹介されました。サービス品質の向上では顧客

との面会数といった具体的な活動をポイント化して集計するなどCS向上活動を徹底した結果、顧客満足度が向上したとのことです。戦略的知財活動の支援としては出願戦略活動として調査部、国内部、外国部の各部門が出願前調査から出願にいたる一連の業務の流れにそって連携して支援するサービス（一気通貫サービス）の提供など独特な取り組みの紹介がありました。また人材育成の取り組みでは、新人から中堅、部門長補佐、部門長といった人材層と求められる能力（マネジメント、顧客対応力、グローバル、専門能力）の2軸マトリックスで習得すべき能力を具体的に定義し、チャレンジ目標制度による各種表彰制度でチャレンジや変革することを奨励し、組織を活性化する取り組みなどが紹介され、いずれも非常に興味深いプレゼンでした。

最後に賛助会員4社から 新商品、特異商品の紹介が行われました。(株)ジーサーチからは「JDreamⅢ機能と新サービス(L-RAD)」の紹介が、中央光学出版(株)からは「Questel 社製 Orbit.com」の紹介が、一般財団法人日本特許情報機構からは「Japio 世界特許情報全文検索サービス (Japio-GPG/FX)」の紹介が、パナソニックソリューションテクノロジー(株)からは「特許調査支援サービス Patent SQUARE」の紹介がありました。特にグローバルな知財情報を効率的に取り扱う興味深い商品の紹介で、活発な質疑が参加会員企業との間で行われました。



以上